

議会だより



このまちで迎える
いつもの春
～石塚 薬師寺～

第1回定例会で決まったこと……………	2
予算・決算常任委員会報告……………	8
審議した議案と各議員の賛否……………	10
一般質問 町政を問う……………	12
議会の動き……………	19
追跡調査・編集後記……………	20

第1回定例会

第1回定例会は、3月4日から14日の11日間の会期で開催し、承認1件、条例改正等10件・規約の変更1件・町道路線の変更1件・補正予算6件・当初予算6件・人事関係4件が上程されました。また会期中の3月12日、令和7年度国民健康保険特別会計予算について執行部から「議案の訂正請求書」が提出されました。令和6年度国民健康保険特別会計補正予算については、否決となりました。発議4件を含むその他の議案については、原案のとおり承認・可決・同意しました。また、請願が1件、報告は18件ありました。

専決処分

承認

議案第1号

▽令和7年専決処分第1号
(令和6年度城里町一般会計補正予算第7号)の承認を求めることについて

追加補正額

3,693万円

主な事業

・物価高騰対応重点支援給付金

予算総額

117億9,266万2千円

条例改正等

可決

議案第3号

▽城里町議会議員選挙及び城里町長選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について

(物価高騰を踏まえ選挙運動に関する公営単価を見直すもの)

議案第4号

▽城里町職員定数条例の一部を改正する条例について

(令和7年4月1日より上下水道課が設置されることに伴い、公営企業職員の定数を改正するもの)

議案第5号

▽城里町一般職の任期付町費教職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について

(地域手当を追加するとともに、給料表を改正するもの)

議案第6号

▽城里町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

(民間給与の状況を反映し、月例給及び手当について改正するもの)

議案第7号

▽城里町ふるさと応援寄附金条例の一部を改正する条例について

(寄附金の使い道に「黒澤

止幾生家保存活用に関する事業」を追加するもの)

議案第8号

▽城里町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

(条ずれが生じたため、引用する条文を改正するもの)

議案第9号

▽城里町非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部を改正する条例について

(消防団退職報償金の勤務年数の区分を追加するもの)

議案第10号

▽城里町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例について

(宅地造成及び特定盛土等規制法と重複している技術基準を削除するとともに、許可面積の上限値を改正するもの)

議案第11号

▽刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について

(懲役及び禁錮を拘禁刑に改正するもの)

議案第12号

▽城里町長職務執行者の給与及び旅費に関する条例を廃止する条例について

(職務執行者の任期が終了しているため町条例を廃止するもの)

規約の変更

可決

議案第13号

▽茨城消防救急無線・指令センター運営協議会を組織する構成団体の数の増加及び茨城消防救急無線・指令センター運営協議会規約の変更について
(協議会に日立市び稲敷地方広域市町村圏事務組合が加入することにより、茨城消防救急無線・指令センター運営協議会規約が変更されることについて、議会の議決を求めるもの)

町道路線の変更

可決

議案第14号

▽町道路線の変更について
町道3141号線
(小坂地内)

否決

議案第16号

▽令和6年度城里町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について

(事業勘定)
減額補正額
1億1,790万円

主な事業
・一般被保険者療養給付

予算総額
20億320万1千円

補正予算

可決

議案第15号

▽令和6年度城里町一般会計補正予算(第8号)について

減額補正額
3億6,736万2千円

主な事業

・地域防災緊急整備事業
(避難所用キッチントレイラー・簡易ベッド導入)
・国庫補助金(出産・子育て応援交付金)返還

予算総額

114億2,530万円

反対討論

関 誠一郎 議員

今回の問題は、沢山歯科診療所医師退職に伴い、医師募集について町長の独走により、職員を巻き込み、多大な労力を与え、議会無視、町民に対し損害を与えた予算の計上である。

新たな医師住宅を水戸駅前の賃貸マンションとし、敷金礼金100万円、家賃200万円は、前代未聞。これを実行すれば、一般職員からの要望があれば否定できない。全くお粗末。

また、今回の募集は、2月に決定するという自分の町が満足すればいい、他の市町村への迷惑はどうでもいいのか、これに尽きる。

可決

議案第17号

▽令和6年度城里町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について

減額補正額
1,286万9千円

主な事業
・後期高齢者医療広域連合納付金

予算総額
2億9,509万3千円

議案第18号

▽令和6年度城里町介護保険特別会計補正予算(第3号)について

(保険事業勘定)
減額補正額
9,482万3千円

主な事業

・介護サービス費給付
・介護給付費準備基金積立
・国県等介護給付費負担金返還

予算総額

25億5,741万9千円

(介護サービス事業勘定)
追加補正額

180万円

主な事業

・介護予防サービス

予算総額

960万2千円

議案第19号

▽令和6年度城里町水道事業会計補正予算(第3号)

について

(収益的収入及び支出)

減額補正額

280万円

主な事業

・水道事業(配水管布設工事・人件費)

収入支出予定額

6億913万3千円

(資本的支出)

減額補正額

2,530万円

主な事業

・建設改良(配水管布設工事)

支出予定額

5億6,183万2千円

議案第20号

▽令和6年度城里町下水道事業会計補正予算(第2号)について

(収益的収入及び支出)

減額補正額

1,000万円

主な事業

・下水道事業(処理場費・公共下水道事業計画変更業務委託料)

収入支出予定額

10億2,914万円

(資本的収入)

減額補正額

8,918万2千円

主な事業

・企業債・補助金・出資金の減額

収入予定額

4億9,882万6千円

(資本的支出)

減額補正額

8,420万6千円

主な事業

・管渠埋設工事等

支出予定額

7億9,451万9千円

当初予算

可決

議案第21号

▽令和7年度城里町一般会計予算について

議案第22号

議案第22号

▽令和7年度城里町国民健康保険特別会計予算について(施設勘定)

会期中、議案の訂正請求書が提出され、医師の住宅家賃200万円を削除し、正規の住宅手当を支給することに訂正されました。

議案第23号

▽令和7年度城里町後期高齢者医療特別会計予算について

議案第24号

▽令和7年度城里町介護保険特別会計予算について

議案第25号

▽令和7年度城里町水道事業会計予算について

議案第26号

議案第26号

▽令和7年度城里町下水道事業会計予算について

議案第26号

当初予算総額213億1,180万4千円

可決された各会計の予算

会計名	予算額	前年度対比
一般会計	132億8900万円	22.6%増
(特別会計等)		
国民健康保険特別会計(施設勘定)	20億7,033万9千円	2.2%減
国民健康保険特別会計(施設勘定)	2億3,421万円	3.8%増
後期高齢者医療特別会計	3億482万5千円	0.6%減
介護保険特別会計(保険事業勘定)	24億9,310万1千円	1.5%減
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	659万3千円	16.7%増
水道事業会計	11億2,396万6千円	3.8%減
下水道事業会計	17億8,977万円	6.7%減

第21号議案に対する
反対討論

藤咲 芙美子 議員

開発公社への偏重がみられる。指定管理料だけが5年間計上しており、七会の町民センターではR6年度まで1,784万円だったが、R7年度に2,230万円に増額し、R3年度〜R7年度まで1億1,150万円。野外活動センターは4,200万円、ホールの湯は2億9,000万円の指定管理料、合わせて4億4,300万円が開発公社に支払われる。一方でワクチンの補助、補聴器の拡充には検討することもできないという。町長の言う「住民の福祉の向上に全力で傾注」には全く逆の町政だ。

人事

同意

議案第27号

▽城里町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

次の方の任命に同意しました。

長山 透氏(上阿野沢)

任期

令和7年3月26日から4年間

議案第28号

▽城里町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

次の方の任命に同意しました。

田口 優子氏(高根台)

任期

令和7年4月1日から令和8年4月22日

選挙

選挙第1号

▽城里町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について

任期満了に伴い、次の方が当選しました。

委員

園部 良治氏(上入野)

金長 典子氏(石塚)

小林 達也氏(阿波山)

阿久津 浩氏(塩子)

補充員

山崎 秀樹氏(上青山)

大貫 忠男氏(上入野)

宮田 恵子氏(小坂)

阿久津忠昭氏(小勝)

任期

令和7年3月25日から4年間

選挙第2号

▽茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について

任期満了に伴い、次の議員が当選しました。

当選人

猿田 正純 議員

任期

令和7年3月20日から2年間

請願

採択

請願第1号

▽脳脊髄液減少(漏出)症医療改善を求める意見書を国及び茨城県に提出することを求める請願書

発議

可決

発議第1号

▽城里町議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例について

(関係法律の改正に伴い、引用条文等の改正が必要となったため改正するもの)

発議第2号

▽城里町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

発議第3号

▽脳脊髄液減少(漏出)症医療改善に関する意見書内閣総理大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、衆議院議長、参議院議長、茨城県知事、茨城県保健医療部長へ意見書を提出しました。

発議第4号

▽城里町政治倫理条例の一部を改正する条例について

(工事等の契約に関する遵守事項について、契約金額の緩和及び2親等以内の親族が茨城県内に企業を起こしている場合は報告するようにするもの。また、税等納付状況証明書の提出については、提出された税等納付状況証明書を議長が確認することにするもの)

報 告

城里町議会改革特別委員会調査報告書

城里町議会改革特別委員会委員長	加藤木 直	副委員長	片岡 藏之		
委 員	小坪 孝	委 員	鯉渕 秀雄	委 員	阿久津則男
〃	関 誠一郎	〃	藤咲美美子	〃	猿田 正純
〃	桜井 和子	〃	飯村 栄	〃	綿引 静男
〃	金長 秀範	〃	高橋 裕子		

1 調査事件

城里町議会議員報酬及び政治倫理条例に関する調査・検討

2 調査の経過

委員会設置日 令和6年6月11日(火)

調査期間 令和6年9月10日(火)～令和7年1月17日(金)

3 調査結果

- ① 議員の報酬については、現状維持とすること。
ただし、報酬の額については今後も引き続き検討していくこと。
- ② 政治倫理条例については、条例及び規則の一部を緩和すること。
- ③ 令和7年3月の第1回定例会にて、報告及び必要な条例改正を行うこと。

4 まとめ

城里町議会議員の報酬について、町の財政状況、近隣町村の状況、町村議会議員を取り巻く全国的な状況、議員のなり手不足、様々な事を考慮し、調査検討し協議を重ねました。

協議の中においては、物価上昇のタイミングであること、次の世代の議員のためにも上げる、定数も減っているのだから上げるべき、20年間報酬が上がってない。また、上げる際は、自分たちで決めるのではなく報酬審議会等の第三者に決定してもらいたい等の増額する意見が出ました。

そして、現状でも決して低いと思えない、議員だけ報酬を増やすべきではないとの現状維持の意見が上がりました。

さらに、増額の反対意見が出ている以上、全会一致でないと増額は難しいのではとの意見もありました。

協議の結果、議員報酬については変更せず、現状維持とすることが決定しました。ただし、今後も報酬額について検討していくこととしました。

次に、政治倫理条例についても調査検討いたしました。

まず、政治倫理条例について一部改正するかまた、撤廃するかについて協議がなされました。

議員のモラルの問題であり、撤廃しても問題ないのではないかと廃止の意見や廃止するのは怖い、先輩議員が苦勞して作った条例を撤廃し、再度作るとなったときは大変だ。ある程度のしぼりは必要。一部改正し、緩和があってしかるべきとの意見が出ました。

協議の結果、政治倫理条例及び施行規則について、次の内容を緩和することに決定いたしました。

- (1) 工事等の契約に関する遵守事項について、契約金額の緩和及び2親等以内の親族が茨城県内に企業を起こしている場合は報告するようにする
 - (2) 税等納付状況証明書の提出については、提出された税等納付状況証明書を議長が確認することにする
 - (3) 町長等及び議員、若しくはその配偶者、2親等以内の親族が役員をしている企業、町長等及び議員が実質的に経営に携わっている企業について出資額及び報酬額を緩和する
- また、令和7年3月の第1回定例会において、必要な条例改正等を行うことも決定しました。

以上、城里町議会改革特別委員会の報告といたします。

第1回臨時会で決まったこと

第1回臨時会が1月17日に招集されました。
名誉町民の称号を贈ることについて及び契約の締結について審議し、同意・可決となりました。

名誉町民の称号

同意

議案第1号

▽城里町名誉町民の称号を贈ることにつき同意を求めることについて

大島 章宏氏(石 塚)



契約の締結

可決

議案第2号

▽工事変更請負契約の締結について

契約の目的

令和5年度 国補住建第3号町営南団地建替工事

D13・15・16号棟外1棟

変更による増額

231万円

契約の金額

9,999万円

契約の相手方

水戸市けやき台3丁目62番地1

株式会社大貫工務店

第2回臨時会で決まったこと

第2回臨時会が3月18日に招集されました。
第1回定例会で否決された補正予算について審議し、可決となりました。

補正予算

可決

議案第29号

▽令和6年度城里町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)について

(事業勘定)

減額補正額

1億1,790万円

主な事業

・一般被保険者療養給付

予算総額

20億320万1千円

(施設勘定)

減額補正額

5,022万1千円

主な事業

・保健医療

予算総額

2億3,591万1千円

※波線部分が、P3の議案第

16号から変更された箇所

(医師住宅賃借料100

万円を減額)

賛成討論

加藤 直 議員

この議案は、令和6年度国民健康保険特別会計補正予算が否決された事により再提出されたものであり、指摘部分の削除により賛成するものである。

今回歯科医師の退職に伴い医師募集の過程で根拠の無い支出に対し多くの意見が寄せられた。我々議会や行政機関は、法に則り仕事をしている。

特定の個人やその時々で条例や規則にないことを執行するのは、法の遵守からしていかなるものかと思う。これまでの経緯に苦言を呈し、賛成討論とする。



予算・決算常任委員会での主な 質疑・答弁

第1回定例会初日の3月4日、町長から提案された令和7年度城里町予算（6会計）について詳細に審査するため、予算・決算常任委員会に付託し、審議されました。
昨年度までは特別委員会を設置、分科会方式での審査をしておりますが、予算・決算常任委員会を設置したため、全議員（議長を除く）での審議方法に変わりました。
委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



1日目（3月6日）

令和7年度一般会計予算の総務民生常任委員会所管分・国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・介護保険特別会計の予算について審議しました。

歳入

問 お試し住宅使用料、10万円を見込んでいますが、維持管理は年間どのくらいかかっているのか。

答 光熱水費、修繕、除草等で約43万円です。

問 場外車券売場交付金の減額について

答 実質来場者数、売上げ減を見込んでの減額です。

歳出

問 城里町元気アップ振興券事業（第8弾）について、水道料の基本料金に充てられないか。

答 振興券は、町民にも事業者にもメリットがあることから7回続いています。

問 赤沢富士登山コース伐採業務について

答 眺望対策、見晴らしをよくするため、3か所程度伐採を予定しています。

問 消防団施設集約化モデル事業について、集約するより身近に施設があったほうが初動対応しやすいように思うが。

答 平日、消防車両を出勤させるためには複数人数が必要で、それぞれの分団1人ずつの待機で車両が出せなかった実例がありました。また、詰所も更新の時期を迎えています。

問 防犯灯維持管理及び整備事業について、防犯灯をLED化した際、1万時間もつという話だった。あちこちで切れて不便を感じているとのことだが。

答 まもなく10年を経過し、修繕の要望も多くなっています。なるべく早急に対応していきます。

問 城里町ご当地ナンバー普及促進事業について

答 城里町20周年にあたり、ホロルが描かれた標識の交付を受けた方にガソリンのギフト券を贈呈します。

問 緊急通報システムについて、独り暮らしになった方への周知はないのか。

答 毎年、民生委員の会議等で説明しお願ひしていますが、広報の方法を検討していきます。

問 （国民健康保険特別会計）
医師住宅使用料について、200万円予算化しているが。

答 4月から採用する医師に医師住宅を建てられなかったため、町で住宅を借上げ、そこに住んでいただくためものです。

問 医師の公募の際、最初から住宅借上げの条件は入っていたのか。

答 医師住宅についての内容が入っていません。（後期高齢者医療特別会計）特になし

問 介護予防支援事業について、介護報酬が少ないように思うが。

答 介護報酬については国の制度で決まっているので、町独自で上げるのは難しく、国からのアンケート等で要望していきます。

2日目(3月7日)

令和7年度一般会計予算の教育産業常任委員会所管分・水道事業会計・下水道事業会計の予算について審議しました。

歳出

問 鳥獣被害対策事業について、捕獲数は。

答 昨年までは100、150頭だったのが、今年は250頭を超えています。アライグマも100頭近く捕獲しています。

問 町営住宅子育て支援事業について、R5年度補助金実績がゼロなのに今年度、予算増額した理由は。

答 子育て世帯対応の住宅を建替え、改装を予定しているためです。

問 中学校武道場空調設備整備事業について、いつ頃設置できるか。夏に間に合うように設置してほしい。

答 早めに発注し、早期に設置できるようにしていきたいと思います。

問 地域おこし協力隊(文化事業分野)について、どのような仕事をする予定か。

答 一般職員として募集したほうが良いのではないかと。

答 コミュニティセンターホールの照明、音響等の操作です。技術的な方を育成するため募集します。協力隊は、交付税措置となるため負担はないと考えています。

問 塩子運動公園ポール型時計改修事業について、改修ではなく撤去し、その分周辺施設の維持管理に充てては。

答 地元区長より相談があったため予算化しました。夏季等は県外からのグラウンド利用もあります。

問 水戸桜ノ牧高校常北校給食提供事業について、給食センターの職員が配膳していると聞いたが。また、給食を提供している城里の生徒は何人か。

答 給食の時間が短く、次の授業が始まってしまいうため、職員が配膳しています。検食も兼ねて派遣しています。30人提供しており、そのうち城里町内の生徒は10人です。

3日目(3月13日)

3月12日、国民健康保険特別会計予算について、議案の訂正請求書が提出され、議会で許可されたことから、翌日、再度委員会を開催し審議しました。

(国民健康保険特別会計)

問 医師住宅使用料、訂正ではなく最初から条例に則って予算化すればよかったのでは。また、補正予算にも100万円予算化しているが、これも削減すべきだ。

答 指定管理で応募がなかったのが急ぎすぎました。

問 歯科医師の給与としては高すぎるのでは。

答 公務員の医師として、人事院勧告に基づく医療職の給与表を採用しています。



(水道事業会計)

問 水道施設新設事業、工事の場所は。

答 バイパスが一部整備されることに伴って、布設するものです。

(下水道事業会計)

問 公用自動車購入事業について、昨年度も計上していたが別の車両か。

答 昨年度とは違う車両で、登録から23年、18万km経過しているので予算化しました。

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対、棄は棄権、－は欠席、※は除斥の対象（自己の一身に関する事件については、議事に参与できないこと）による退席

議案番号等	議案名等	賛否数		議 員 名														
		賛成	反対	高橋裕子	金長秀範	綿引静男	飯村栄	桜井和子	加藤木直	猿田正純	藤咲美子	片岡藏之	関誠一郎	阿久津則男	鯉淵秀雄	小坪孝	三村孝信	
第1回臨時会（1月17日） 電子採決において表決参加後、いずれのボタンも押さなかったため、会議規則78条の2の2により反対！																		
議案第1号	城里町名誉町民の称号を贈ることにつき同意を求めることについて（大畠章宏氏）	12	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第2号	工事変更請負契約の締結について	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	棄	○	○	○	○
第1回定例会（3月4日～14日）																		
承認第1号	令和7年専決処分第1号（令和6年度城里町一般会計補正予算第7号）の承認を求めることについて	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	城里町議会議員選挙及び城里町長選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	城里町職員定数条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	城里町一般職の任期付町費教職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	城里町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	12	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第7号	城里町ふるさと応援寄附金条例の一部を改正する条例について	12	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第8号	城里町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	城里町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	城里町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例について	12	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第11号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	城里町長職務執行者の給与及び旅費に関する条例を廃止する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	茨城消防救急無線・指令センター運営協議会を組織する構成団体の数の増加及び茨城消防救急無線・指令センター運営協議会規約の変更について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議 長 の た め 採 決 に 加 わ っ て い な い

審議した議案と各議員の賛否

議案番号等	議案名等	賛否数		議 員 名													
		賛成	反対	高橋裕子	金長秀範	綿引静男	飯村栄	桜井和子	加藤木直	猿田正純	藤咲芙美子	片岡藏之	関誠一郎	阿久津則男	鯉淵秀雄	小坪孝	三村孝信
議案第14号	町道路線の変更について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和6年度城里町一般会計補正予算(第8号)について	8	5	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	×	
議案第16号	令和6年度城里町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	6	7	○	×	○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	
議案第17号	令和6年度城里町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第18号	令和6年度城里町介護保険特別会計補正予算(第3号)について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第19号	令和6年度城里町水道事業会計補正予算(第3号)について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第20号	令和6年度城里町下水道事業会計補正予算(第2号)について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第21号	令和7年度城里町一般会計予算について	9	4	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	×	
議案第22号	令和7年度城里町国民健康保険特別会計予算について	12	1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議案第23号	令和7年度城里町後期高齢者医療特別会計予算について	12	1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議案第24号	令和7年度城里町介護保険特別会計予算について	12	1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議案第25号	令和7年度城里町水道事業会計予算について	12	1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議案第26号	令和7年度城里町下水道事業会計予算について	12	1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議案第27号	城里町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて(長山透氏)	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第28号	城里町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて(田口優子氏)	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発議第1号	城里町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発議第2号	城里町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	11	2	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	
発議第3号	脳脊髄液減少(漏出)症医療改善に関する意見書	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発議第4号	城里町政治倫理条例の一部を改正する条例について	11	2	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
第2回臨時会(3月18日)																	
議案第29号	令和6年度城里町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)について	9	3	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	×	×	

議 長 の た め に 加 わ っ て い な い

一般質問

町政を問う

今回6名が質問し、
その要約を掲載しました。

綿引 静男 議員 …………… 13

1. 情報セキュリティ対策について
2. 有害鳥獣対策について
3. 道の駅かつら移転後について

高橋 裕子 議員 …………… 14

1. お祝い金・補助金の拡充について
2. 城里町PR大使について

藤咲 芙美子 議員 …………… 15

1. 補聴器購入補助の拡充を
2. 帯状疱疹のワクチン助成を
3. 開発公社の運営について

飯村 栄 議員 …………… 16

1. 災害対策について
2. 少子化、人口減少対策について

加藤木 直 議員 …………… 17

1. 闇バイト対策について
2. 町管理のインフラについて
3. アツマーレについて
4. 開発公社の運営について

猿田 正純 議員 …………… 18

1. 都市計画道路について
2. 七会町民センターの芝の管理について
3. 20周年記念式典について

☑次ページからの、顔写真下のQRコードをスマートフォンなどで読み込むと、一般質問時の動画が視聴できます。



🌻「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の寄稿によるものです。



わたひき しずお 議員
綿引 静男

情報セキュリティ対策 について



こちらから
動画が視聴できます

《町長》総務省が策定するガイドラインに基づき
セキュリティの維持管理を実施している

綿引 行政における

デジタル化が進む一方でサイバー攻撃が多様化している。しっかりとした防衛策を講じる必要がある。町の情報セキュリティ対策はどのようにになっているか。

町長 町が保有する

情報資産の機密性を維持するための基本方針である「情報セキュリティポリシー」において、情報セキュリティ対策の推進やリスク管理を一元的に行い、住民の皆様安心してサービスを提供できる環境を整えている。国が保管する住民基本台帳等の個人情報データや町が保管する行政情報データはバックアップ保管され、専用回線を使用することで安全かつ効率的なデータ管理を実現している。

綿引 町の情報セキュリティ対策の評価と課題についてどのようなように考えているか。

町長 総務省が策定

したガイドラインに基づきセキュリティの維持管理を実施し、最新のセキュリティ強化に努めている。そのために民間から専門の人材を雇用して対応している。

綿引 最終的にはヒ

ューマンエラーにより障害が発生する。安全で安定したシステムの運用を望む。

有害鳥獣対策について

《町長》様々な支援制度でしっかりと対策しているが、担い手不足が今後の課題である

綿引 近年イノシシ

等の鳥獣による被害は深刻化している。被害と捕獲状況は。

農業政策課長 令和6

年度は、被害額187万円、捕獲数はイノシシ260頭、小動物202頭となり年々増加傾向である。

綿引 被害防止のため

の対策と今後の課題は。

農業政策課長 防止対

策として鳥獣被害対策実施隊を編成し年間を通して捕獲している。また防御のための電気柵等の設置補助を行っている。課題として、実施隊の捕獲者育成が急務となっている。

道の駅かつら移転後について

《町長》川と親しみ、レジャーを楽しみ、人が集まるような町の拠点にしたい

綿引 来年リニューアル

予定の道の駅かつら移転後は、その周辺の整備も必要になる。これについてどのように考えているか。

町長 国土交通省の

事業である「かわまちづくり」として国と町が連携して周辺整備を行う。多目的、親水、自然体験、広場のそれ

ぞれのエリアとして整

備し、ジップラインの設置も検討したい。買い物をするだけでなく、川と親しみレジャーを楽しみ人が集ま



綿引 来年のオープ

ニングの際は、ぜひ、高島礼子さんによるテーパーカットをお願いしたい。

綿引 有害鳥獣につ

いて、現状認識と被害対策の取組状況について町長の見解は。

町長 手厚い支援制

度で有害鳥獣についてしっかりと対策している。令和7年から鳥獣対策実施隊員は6人（女性2人、40代男性を含む）増えて32人となるが、高齢化と担い手不足が課題であり、制度の充実を図っていかなければならない。

お祝い金・補助金の拡充について



たかはし ゆうこ 議員
高橋 裕子



こちらから動画が視聴できます

《町長》入学時のお祝い金は検討する 子ども食堂については7年度から社協で補助を行う

高橋 子育てが終わった世代の方から、現在の城里町は子育て支援が充実している。また、88歳以上の方には毎年お祝い金がある。この恩恵を受けられない世代には、元氣アップ振興券しかないとの声がある。例えば、町民健康計画として、町内3ヶ所（常北保健福祉センター・七会町民センター・ホールの湯）の健康増進施設を利用し、目標を達成した町民へインセンティブの支払いは出来ないか。

町長 是非、検討したい。

高橋 町民が元気で88歳からのお祝い金が受け取れることを期待している。



県では「健康いばらき21プラン」と題して6年から17年の12年間を計画期間として、“活力があり県民が日本一幸せな県”の実現を目指しています

高橋 8年度から北中学校の制服が変更になるが、その経緯を伺いたい。

教育長 以前から猛暑時は制服が厚地で辛い等の意見が多数あった。昨年11月上旬、見直しの声があがり、11月下旬、在学生徒の保護者へアンケートを実施。9割の保護者から賛成の集計が出た為、12月上旬、制服検討委員会を立ち上げ、8年度からの変更を決定した。

高橋 制服変更に反対ではないが、もう少し早く周知すれば、バザーなど行えたのではないか。

高橋 入学時の祝い金拡充について伺う。

町長 入学時に3万円であるが、小中高と上がるにつれ費用がかかる。2年後、全国一律で学校給食の無償化が行われる。現在町で負担している部分をどう利用していくか検討する。

高橋 那珂西地区で4月から月に一度、子ども食堂がオープンする。補助についてどう考えるか。

町長 応援したいと考えていた。城里町社会福祉協議会より赤い羽根共同募金の助成事業として、7年度から補助を行う。

城里町PR大使について

《町長》大使の方々に講演などをお願いをしたいと考える

高橋 しるさと大使の平塚潤さんによる小学生への走り方教室など開催できないか。

町長 20周年式典で、町へ貢献したい考えを伺えた。是非、開催をお願いしたい。平塚さんに限らず、大使の方々に講演などをお願いをしたいと考える。

高橋 城里町PR大使のホーリーホック選手による中学校サッカー部の指導は可能か。

町長 町のPRにもなると考える為、先方に検討していただく。

高橋 プロの指導を受けられる事は、子供たちの財産になる。未来ある子供たちへの投資と考えて実現を願う。





ふじさく 藤咲 議員
ふみこ 芙美子 議員

補聴器購入補助の拡充を



こちらから
動画が視聴できます

《町長》 2年しかたっていないのに 変えるのはいかがかと思う

藤咲 補聴器購入補助の拡充について町は時期尚早と答弁している。当町の65歳以上は40%、75歳以上も20%超だ。高齢者が生き生き暮らせるのが目的であり時期尚早というのはいずれ得ない。補助額が1万円では低すぎる。3万円以上の補助金の拡充と認知症の発症を抑えるために健康診断に聴力検査の導入を再度求める。

町長 水戸市、笠間市、那珂市では実施していない。2年しかたっていないのにコロナ変えるのはいかがかと思う。

藤咲 現在県内10自治体まで広がっている。1万円の補助をしたからそれで済むわけではない。

带状疱疹のワクチン助成を

《町長》 今後検討していきたい

藤咲 带状疱疹ワクチンの対象年齢を50歳に引き下げ、1回接種は4,000円に、2回接種の不活化ワクチンは1万円の補助を求める。症状の悪化は苦痛を伴う。受けてほしい接種だ。

健康福祉課長 水戸市や笠間市では3,000円で、不活化ワクチンも6,000円である。足並みをそろえていく。任意接種の拡充は考えていない。

藤咲 町の25億円の財政調整基金を活用することを考えてほしい。

町長 今後検討していきたい。



開発公社の運営について

《まちづくり戦略課長》

議事録の閲覧・請求出来る者は、法で決められているので答えられない

藤咲 開発公社の運営には多額の指定管理料が使われている。R2年からR3年にかけてホールの湯の職員の給料が723万円上がっている。運営の公開を求める。この時、理事会や評議委員会でのような内容で話し合われているのか、議事録作成は定款にも定められている。議事録の開示を求める。

まちづくり戦略課長 議事録を含めた閲覧の対象者、請求することができるのは、評議員、債権者と法で決められているので答えられない。

藤咲 町財政を圧迫していると感じている。住民のためにどのような運営をしているのかチェックするのが議員の役目だ。公開できないというのは納得できない。



災害対策について

《町長》 県に早期に進捗するよう働きかける



いいむら 飯村 議員



こちらから動画が視聴できます

町長 江川は、県管理河川である。河床の浚渫、堤防の除草等を行っている。令和6年度も上流で行っているという。下流部も施行されるよう要望していく。

江川の洪水の要因は、那珂川が増水した

飯村 那珂川の支川である西田川、江川の沿川は、令和元年の東



日本台風により甚大な浸水被害を受けた。西田川では、県で調整池、遊水池の計画があると聞くが、そこで伺う。

上泉、江川の対策について、県・町の取組みは。

設置が、根本的な解決になるので国に要望している。

西田川については、令和元年の東日本台風時に、出口の水門が閉鎖され、氾濫を起した。被害を防止するため、県が堤防の嵩上げ、調整池整備事業を計画している。

令和10年度までに着手する目標だと聞いている。

町としても、早期に進捗するよう働きかける。



避難道

飯村 寶幢院下、梅の杜那珂西自治会の避難誘導路について伺う。

垂直避難という言葉があるが、法面を使って、最短距離で国道123号に出る避難路を造ってはどうか。

町長 梅の杜自治会は、令和元年、浸水被害を受けた。災害の後、自治会・区と協議し、当時通行困難となっていた自治会北側の町道1178号線を整備して徒歩で避難できるようにした。

避難訓練などを通して、自治会の皆様方も新しい避難路について周知したい。

少子化、人口減少対策について

《町長》
子供への投資は、将来にわたり地域に大きなプラスになる

飯村 教育投資は、次世代の人的資本を高め、労働生産性の向上と技術革新をもたらす。

そこで、中学校の制服、学用品の無償化について伺う。

町長 ご指摘のように、子供への投資は今だけでなく、将来にわたり地域に大きなプラスになるというところも、よく理解している。他市町村の先例事例も踏まえ、検討していきたい。

飯村 教育への投資は、子育てが自治体、社会から応援されているというメッセージになる。物価高が家計を直撃する中、教育費の負担を減らし、より良い子育て環境をつくれれば、子供が増えて町の活性化につながると考





かとうぎ 加藤木 直 議員

闇バイト対策について



こちらから動画が視聴できます

《教育長》心を育てることこそ今必要なのではないかと感じている

加藤木 近年オレオレ詐欺や闇バイトなど青少年の犯罪が見受けられる。

学校での予防教育が必要なのではないか伺う。

教育長 中学校全生徒を対象に、警察より講師を招き非行犯罪防止教室を実施している。

加藤木 他者の痛みが分かる大人に成長してもらうために、どのような教育が必要かと思ふか伺う。

教育長 一言で申せば心の教育、心を育てることこそ今必要なのではないかと感じている。

加藤木 他者を思いやる心の教育、子供たちが思い出に残る学校生活を送れる事を願う。

町管理のインフラについて

《下水道課長》保守点検を委託し適切に管理している

《水道課長》毎日直営での点検を行い、点検項目は文書化したもので記録を取っている

加藤木 埼玉県八潮で下水道の陥没事故が発生し、大きな問題になっている。当町での簡易検査や点検等はされているのか伺う。

下水道課長 国交省より緊急点検の事務連絡が発出され点検の結果異常は見られなかった。

水道課長 緊急点検の結果問題はなかった。

加藤木 定期点検やメンテナンスに関する要綱要領など文書化されているのか伺う。

下水道課長 下水道法で規定されている。

施設については保守点検を委託し適切に管理している。

水道課長 毎日直営での点検を行い、点検項目は文書化したもので記録を取っている。また、老朽化更新計画に基づき優先順位をつけ更新をしているが財源難もあり次年度よりアセットマネジメント計画を策定し効率よく更新してまいりたい。

アツマールについて

《町長》2,000万円を超える効果があると思う

加藤木 アツマールのオープン当初、数億円もの経済効果があるとの説明を受けた。

数年が経過し、町や地域産業に利益的影響がどれほどあったのか金額ベースで伺う。

町長 年間4,000人の見学者がいる。山桜などで一人3,000円の買い物をすると1,200万円の経済効果が見込める。様々なものを足し上げると2,000万円を超える効果があると思う。

加藤木 子供も含め一人3,000円を使うか大変疑問な数字だ。山桜の売上が上がっているのは墓園に来られた方々によるものだと皆理解している。

町長 山桜の売上は、3億円を超えている。複合的な要因によって急激な成長を遂げたと認識している。また、ホーリーホックの選手のランチを町内で提供している。年間1,000万円の経済効果がある。

加藤木 当初の説明であった数億の経済効果には程遠い。

その他、次の質問がありました
・開発公社の運営について

都市計画道路について



猿田 正純 議員

《町長》 国道123号は県所管の計画道路だ



こちらから動画が視聴できます

猿田 城里町都市計画道路に123号のバイパスが入っている。水戸市のホームページで都市計画図を検索すると、計画が図面に落としとしてあり、計画通り粛々と進められている。町の進め方はどうか。

町長 国道123号は県所管の計画道路だ。

猿田 城里町が都市計画図を作るのは、国や県から押し付けられて作っているわけではない。町が123号のバイパスの必要性を持って県に要望したのだから、町が積極的に県に働きかける事を望む。近隣市町の進捗に遅れを取っているが、城里町の移動手段は道路しか無い町である。

七会町民センターの芝の管理について

《まちづくり戦略課長》

芝の管理は、一般財団法人城里町開発公社だ

猿田 七会町民センターの芝の管理は何処に発注しているのか。

まちづくり戦略課長 一般財団法人城里町開発公社だ。

猿田 その発注金額（指定管理料）はいくらか。

まちづくり戦略課長 6年度当初2,390万円。

猿田 実際何処が芝管理を行っているのか。

まちづくり戦略課長 市内の事業者と契約している。

猿田 その契約は何処と何処が交わしているのか。

まちづくり戦略課長 開発公社が神栖市の事業者に発注。

猿田 開発公社には芝の管理能力は無い。

なのに何故町が直接入札をしないのか。現在の契約金額は。

まちづくり戦略課長 開発公社とその受託先での契約のため、答弁は差し控える。

猿田 開発公社が手数料を取っていたとすれば、開発公社への資金提供に当たる。何故町からの入札では無く開発公社を通すのかを含め、手続きの透明性、公平性、財政負担の適正性を明確に公表する事を望む。

開発公社に対し、10万円以上の費用は全て町が負担。年間に指定管理料7,400万円を含め1億2,000万円位、町が負担して

20周年記念式典について

《町長》 コミセン経費と予備費で賄った

猿田 20周年記念式典総額はいくらか。

町長 本体費用は270万円。コミセン経費と予備費で賄う。

猿田 委託契約はいつ、金額は。

町長 1月に契約。金額は控える。

いる。赤字の垂れ流しで支払金不足分は、町民の血税から800万円を簡単に貰って支払う。そんな甘い考えで企業運営は無理。開発公社は、指定管理者から手を引いた方が良い。また、法務局に情報公開を求めたら直ぐに公開してくれた文書も、町は別法人だからと公開しない。「情報公開」や「予備費充用一覧表」を作らないのかと聞いても、やることは言わない。いい加減隠蔽体質から脱却すべきだ。

猿田 6月に高島礼子さんを呼ぶ質問が出た。12月の補正に十分間に合ったはずだが何故やらない。専決処分も出ない。私はこの手法に反対の意味で式を欠席した。

議会の動き

町村議会議員自治研究会



2月20日(木)、水戸京成ホテルにて、町村議会議員自治研究会が開催されました。
県内12町村の議会議員及び事務局職員が参加し、「ゆとり・ユ一モア 帰りは元気!」と題してフリーアナウンサーの宮本隆治氏による講演が行なわれました。

城里町議会の本会議を見ませんか

城里町議会では、本会議の録画した映像データをYou Tubeで配信しています。
城里町公式ホームページ トップページから



また、本会議の生中継配信を始めました。
会期中のみ、ご覧いただけます。

議会事務局 をクリック

⇒ 議会録画映像 をクリック



議会事務局 をクリック

⇒ 議会生中継 をクリック

傍聴者報告

第1回議会臨時会

令和7年1月17日

合計5人

第1回議会定例会

令和7年3月4日~14日

合計39人

第2回議会臨時会

令和7年3月18日

合計5人

次回の定例会は、令和7年6月3日からを予定しています。

傍聴される方は、本庁3階議場前で傍聴受付簿に必要事項を記入し、ご入場ください。
議場の傍聴席の定員は30名です。

日程など詳しいことは議会事務局またはホームページでご確認ください。

TEL.029-288-3111 (内線 302)

<https://www.town.shirosato.lg.jp>



車いすでの傍聴も出来ます。



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をしました。

城里町総合野外活動センター うぐいすの里について (令和5年3月)

質問

町が抱えている様々な問題解決を因るため大学誘致。「しろさとキャンパス」プロジェクトチーム設立を起爆剤として提案する。

城里町立小中学校への「製氷機」導入について (令和6年9月)

冷水はこの危険な暑さから身を守る『命の水』。より安全な学校生活を送るためにも町内の小中学校に製氷機の導入をお願いしたい。

二つを交渉している

答弁

都市交流施設としての再整備、内閣府へのサテライトキャンパスとしての資料提供をした。

12月の補正予算に計上

子供達の命や安全を守る為にも必要である。来年の6月には活用できるよう補正予算で計上した。

現在の状況は、こうなっています

合意に至っていない

タイケン学園グループと連携協定を結び野球部の活動を支援する拠点として整備する協議を行っていたが、合意に至っていない。

3つの小学校に設置が完了

今まで未設置で今回新たに導入希望があった桂小・沢山小・石塚小に、既に設置が完了した。

編集後記

長崎県には、万里の長城を思わせる長大な「猪垣(しがき)」があります。誕生したのは今から約300年前、江戸幕府8代將軍徳川吉宗の時代です。農作物をイノシシや鹿から守るため、農民らが石を使って築きました。総延長は47キロメートルに及びます。このように、人間とイノシシの関係は昔から続いています。

鳥獣は自然環境を構成する重要な要素の一つであり、自然環境を豊かにするものです。しかしながら、農作物を被害から守らなければなりません。行政と一体となって、地域ぐるみで鳥獣被害対策を講じる必要がありますが、できることならば、人間領域と自然領域の適正な配分により共生したいものです。

綿引 静 男 記

議会広報委員会

- 委員長 加藤 直
- 副委員長 藤 咲
- 委員 飯 引 美子
- 綿 引 静 男
- 金 長 秀
- 高 橋 裕 子